

2023年8月9日

各位

会社名 株式会社 ADEKA  
代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員 城詰 秀尊  
(コード: 4401、東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員 法務・広報部長 小八重 文武  
(TEL. 03-4455-2803)

## 2024年3月期 第2四半期累計期間の業績予想修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表した2024年3月期 第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想の修正

#### (1) 2024年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	202,000	15,000	14,700	8,900	86.78
今回修正予想 (B)	191,000	13,300	13,700	8,200	79.95
増減額 (B - A)	△11,000	△1,700	△1,000	△700	
増減率 (%)	△5.4	△11.3	△6.8	△7.9	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期 第2四半期)	196,479	15,112	16,431	9,980	96.97

### 2. 修正の理由

本日公表した第1四半期連結累計期間の実績及び最近の業績動向を踏まえ、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正しました。

化学品事業において、自動車、家電・電子機器関連、住宅・インフラ向けの需要回復が遅れており、売上高、営業利益ともに当初の想定を下回る見込みです。特に、主要対象分野である自動車の生産・販売は回復基調にあるものの、当社の樹脂添加剤製品が使用される自動車部材は在庫調整の局面にあり、本格的な需要回復は第3四半期以降にずれ込む見通しです。経常利益、四半期純利益の修正は、営業利益の減少が主な要因です。

なお、通期連結業績予想及び配当予想につきましては、前回発表値(2023年5月12日公表)から修正はありません。自動車の生産拡大やディスプレイ・電子機器関連の生産調整解消に伴う需要回復、高誘電材料を中心とした先端半導体向け材料の好調継続、食品事業において採用内定件数が増加しているプラントベースフード「デリプランツ」シリーズの業績貢献(純増)を見込んでおり、第2四半期累計期間での修正幅を通期でカバーする見通しです。

第2四半期以降の為替レートは、「1USドル=138円、1ユーロ=149円」と想定しています。

(注) 上記の業績予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上